

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【 施策名：(1) 工事コストの低減 1) 工事の計画・設計等の見直し 計画手法の見直し 】

工区間貫通に伴う換気方式見直しによりコスト縮減

事業名：鉄道事業

概要：可燃性ガスが発生する長大トンネルの工区間貫通後の坑内換気について、ガス濃度の測定結果等を分析・評価することにより工区間を越えて換気計画を見直し、仕切壁の設置によりファンの数及び規模を大幅に縮小

(従来)

(新)

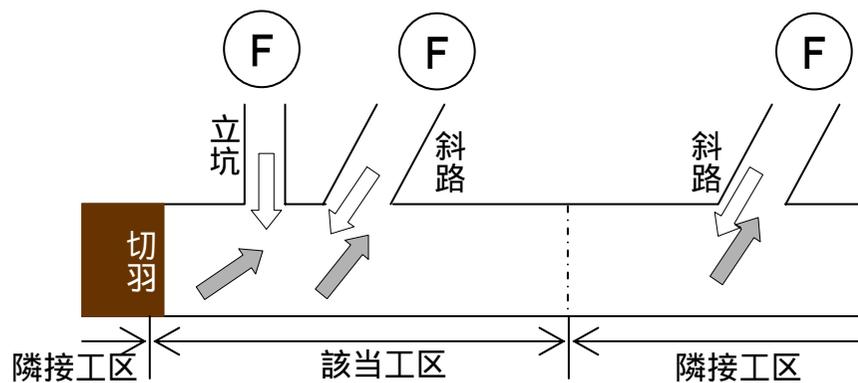
坑口と坑内の複数のファンで換気

途中に仕切壁を設け、小さいファンで換気

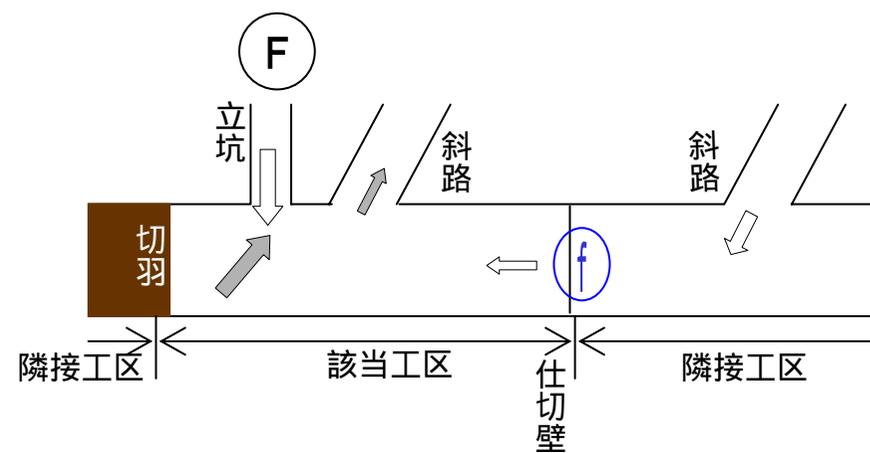
効果：ファンの台数及び動力費減

工事コストを7.0億円から1.8億円に縮減（縮減額 5.2億円 約74%）

(従来)



(新)



F : 160kwファン

f : 75kwファン

鉄道・運輸機構